

区議会だより

足立区議会事務局

☎ (882) 1111

第2回 定例会

教育センター建設を可決

昭和47年度第2号補
正予算や各学校の増改
築工事請負契約などを
審議する第2回定例会
は、会期15日間で6月

21日に開会され、各党の代表質問や区長から提案された52議案、請願陳情72件、議員提出議案4件を審議しました。また副議長長の改選、各委員会の委員の入れ替えを行なうため、会期を2日間延長して7月7日閉会しました。

第1日(6月21日)

区長の提案説明ののち、監査委員から昭和46年度定期監査結果の報告と各党の代表質問を4議員が行ないました。

第2日(6月22日)

前日に引き続き4議員から質問が行なわれたのち、第2号補正予算ほか50議案および請願、陳情をそれぞれの委員会で審査することを決めました。

第3日(6月29日)

1名欠員となっていた区教育委員について、区長から提案された宮坂清吾君の任命を全会一致で同意しました。

つづいて、総務委員会の審査を経た3件の補正予算と49議案を委員会の審査どおり可決しました。

新たに、区長から足立区教育センター(仮称)新築工事請負契約が提案され、総務

委員会で審査することにしました。

第4日(7月5日)

議会内の役職が決まらないため、会期を1日延長して散会しました。

第5日(7月6日)

4日の総務委員会で審査された、足立区教育センター(仮称)新築工事請負契約および議員提出の付加価値税新設反対に関する意見書など3件(要旨は2ページにあります)をいずれも原案のとおり可決しました。

つづいて、議長の辞職許可について採決の結果、これを許可しないことに決定しました。次に副議長の辞職許可を可決したのち、副議長選挙を行ない、清水大蔵議員が当選、就任しました。

監査委員の退職に伴い、区長から提案された竹ノ下資夫

議員、白石恭三議員の選任について同意することを決定しました。

つづいて、各常任委員、特別委員の入れ替えを行なったのち、会期を1日延長して散会しました。



工事がはじまった教育センター

第6日(7月7日)

各委員会の審査を経た請願、陳情を審査報告書のとり決定しました。

つづいて、足立清掃工場の改築計画の審査経過について、富沢孝之委員長から次のような中間報告がありました。

「区内で発生したゴミは区内で処理することを原則とする旨を確認し、これにそつて

都、区、住民の3者による懇談会を重ねた。特に6月1日は常陸副知事、清掃局長をはじめ、九大名誉教授高橋正雄、東工大教授石原舜介両氏の出席を得てゴミ問題解決のため懇談会を開催した。一方都側からは、

工場改築に付属する地元還元福祉施設について、当区および地元住民の意見を十分聴取し、最大限の配慮をするとの回答があった。また小台一丁目の第六建設事務所所有地のゴミ船積場候補地についても撤回する旨の回答があった」以上を骨子とした報告を承認しました。

次に農業委員会委員に茂出木市蔵議員、石鍋源一郎議員、田幡義雄議員を推せんすることを決め休憩しました。

休憩中に、各常任、特別委員会の正副委員長長の互選を行いました。

再開後、自民党区議団から議長不信任の動議が出され採決の結果これを否決しました。また共産党から議長不信任に関する決議が出されましたが、追加日程にのせないことを決定して第2回定例会を閉会しました。

可決したおもな議案

足立区教育センター (仮称)新築

工事請負契約

竹の塚二丁目25番(第十六出張所隣)に請負金額4億4千50万円、鉄骨鉄筋コンクリート造り5階建延508平方メートルを建設するもので昭和48年10月完成予定

昭和47年度足立区一般会計補正予算(第2号)

おもに職員の給与改訂分、老人医療費区民センターの建設、公共溝渠の改良路面補修、学校建設等に要する経費27億901万7千円を追加計上したもので、当初予算からの総額は24億5千48万3千円となります。

昭和47年度足立区国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

職員の給与改訂分1千539万4千円を追加計上するもので、当初予算からの総額は、41億8千302万9千円となります。

昭和47年度足立区用地特別会計補正予算(第1号)

2億6千575万円を追加して、総額で4億6千615万円とするものです。

足立区長、助役及び収入役の給料等に関する条例の一部を改正する条例

足立区議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

足立区教育委員会教育長の給料等に関する条例の一部を改正する条例

以上3議案は報酬審議会の答申に基づき、特別職の給与・議員の報酬を引き上げるものです。

足立区老人福祉手当条例

身体上または精神上の障害のため、日常生活に著しい支障のある、65才以上の老人に月額3千円を支給するものです。(所得制限等がありますので詳細については厚生部福祉課にお問い合わせ下さい)

足立区保育所条例の一部を改正する条例 沼田保育園(江北六丁目29の1)を8月1日から開園するものです。

契約議案

区立弥生小学校改築工事	区立第七中学校改築工事
区立綾瀬小学校改築工事	区立第十一中学校分校(仮称)新築工事
区立花畑東小学校増築工事	区立江南中学校改築工事
区立舎人小学校増築工事	区立新田児童館及び老人館(仮称)新築工事
区立興本小学校増築工事	小学校児童用スチール製椅子購入
区立西伊興小学校増築工事	特別区道路線の認定
区立西江第二小学校増築工事	所在地 延長(m)
区立西江小学校改築工事	西新井本町四丁目地内 114.87
区立保木間小学校改築工事	大谷田一丁目地内 117.80
区立千寿第二小学校改築工事	東加平土地区画整理組合施行区域内 5,517.10
区立亀田小学校改築工事	特別区道路線の廃止
区立五反野小学校改築工事	所在地 延長(m)
区立中川北小学校増築工事	東加平土地区画整理組合施行区域内 8,450.00
区立長門小学校改築工事	特別区道路線の設置
区立鹿浜小学校改築工事	所在地 延長(m)
区立江北小学校改築工事	千住竜町町地内 278.69
区立鹿浜小学校分校(仮称)新築工事	千住桜木二丁目地内 74.03
区立弘道第一小学校分校(仮称)新築工事	新田三丁目地内 161.32
区立花畑第一小学校袋袋分校(仮称)新築工事	
区立第五中学校改築工事	
区立第六中学校改築工事	

幹事長きまる

党および党派名	幹事長(共産党は団長)	副幹事長(共産党は副団長)
自民党区議団	遠峰 富次(新)	近井 藤三郎(新)
自民党清新会	古性 直(新)	茂出木 市藏(新)
自民党刷新同志会	鈴木 進(新)	鈴木 金治郎(新)
公明党	白村 益治郎(再)	倉久保 隼(再)
社会党	鈴木 仲二(再)	林 信男(再)
共産党	榑原 茂(再)	渡辺 康信(再)
注(再)は再任	(新)	は新任

意見書

(要旨)

付加価値税新設反対に関する意見書 政府は今後の財源対策として、付加価値税導入の検討を進めていると聞いている。

付加価値税は最終消費者に負担を求めるところを予定してすべての財貨およびサービスの供給に対して課税されるので、所得に対して逆進的であるという性質を有すること、税負担は最終消費者に転嫁されるので物価の上昇が予想されること、また中小零細業者が影響を受けざるを得ない等の問題点がある。

よってこれらの諸問題を含む付加価値税の新設には住民の生活を守る立場から反対の意志を表明するものである。

内閣総理大臣、大蔵大臣、自治大臣あて 光化学スモッグ対策に関する意見書

わが足立区においても180名に及ぶ児童の被害を出しており、事態の科学的究明と効果的な防止対策は緊急に行なわなければならない。したがって区民の健康と

安全を守る立場から

(1)被害者に対する診察と治療は、国と東京都の責任で完全に治癒するまで無料で行なうこと。(2)光化学スモッグの注意報、警報などの発令規準を実情に合わせて早急に改めること。(3)国と自治体の責任で原因物質の全面的究明と観測体制を抜本的に強化すること。(4)自動車の有害排気ガス除去装置をすべての自動車につけさせること。(5)光化学スモッグ防止のため、実効ある交通規制をすみやかに実施すること。

内閣総理大臣、環境庁長官、警察庁長官、東京都知事あて 提北地区の下水道整備計画促進に関する意見書

提北地区は急速に市街地化が進み人口増加の著しい地域であるにもかかわらず、下水道が未整備のためわずかな降雨によっても各所に浸水をもたらしているため、住民の生活環境を守るため早期に整備計画を促進されるよう強く要請する。 東京都知事あて

各党の代表質問

自民党

△関東大震災は当時、想像を絶する程の被災者、避難者を出したが、もし大震災が発生した場合、区は完全な救護体制がとれるか。

△関東大震災は当時、想像を絶する程の被災者、避難者を出したが、もし大震災が発生した場合、区は完全な救護体制がとれるか。



区の危険地域はどこか

△震災予防条例によると、東京は都市の安全性を欠き、地震災害などに対するもろさを内包していると指摘しているが、区はどこを危険地域と考えているか。

▼首都整備局は北千住地区を危険区域と指摘しているが、この指定は今後都が危険度を科学的に測定することによって具体化される。

避難の指示は

△大震災があると通信網が混乱すると思われるが、区民に対する避難指示はどのようにするのか。

公明党

▼第一次的には有線で行ない、有線が途絶の場合は区の出先機関、警察署など関係機関に配置してある防災用無線によって、伝達または情報の収集に努力したい。

△大谷田地域一帯は公園、児童遊園など憩いの場所が1か所もないため住民は非常に困っている。そこで中川堤につつじを植樹して区民の憩いの場とせよ。

▼この問題は葛西用水が区に移管になったあかつきに、暗渠化による道路の拡幅と関連して、中川堤の植樹を考えたい。

荒川河川敷に区民の憩いの広場を

△堤南地域は大気汚染、悪臭等に悩まされ、緑が不足し、住民は悩んでいる。そこで荒川河川敷に芝生や樹木を植え、区民のオアシス的な広場を造れ。

植樹は河川法の関係で1メートル未満の灌木しか植えられない規定になっているが、このような規制の中でできるだけ緑化したい。

交通事故者救済に

△交通事故被害者は生活費や治療費の負担に困まっている。交通事故者を救済し、紛争を早急に公正かつ円満に解決するため、交通事故処理係を設置せよ。



江戸川区の状況等を十分調査し、検討のうえ、足立区独自の方法を考えたい。

社会党

△都は公害発生源者に対して、改善命令、操業停止命令、認可取り消しの権限があるが区は改善命令だけである。

行政権を二分する運用は数々の不便を生じ住民の不信感を呼ぶので、区に権限

を移譲し一元化すべきだ。

▼区長委任条項を拡大の方向で都で検討中なので十分折衝し調整して参りたい。

本年度の保育園建設数を示せ

△長期計画では4園建設することになっているが、予算に計上されていない、本年度中に実現する数と地域を示せ。

▼本年度開園予定は鹿浜五丁目の都住併設分と江北六丁目の保母寮併設との2園である。また建設予定は、保母寮併設が1園と都住併設が3園予定されている。

林間学校候補地の取り消し理由は

△当区の林間学校は児童を収容するだけの能力がないので候補地の大仁を視察の結果、好適地と判断されたにもかかわらず取り消した理由と今後の対策を示せ。

▼視察後交渉の結果、飲料水、排水等に問題があり中止した。施設は急いで造る必要があるので、候補地の目途がつきしだい議会にはかりたい。

共産党

△報酬審議会は非公開で区民の意見が十分反映されていない。

大幅な引き上げは区民感情から適切でないと思うがどうか。

▼審議会委員は各層の団体に委嘱しているので区民の意志は十分反映されている



と考える。改正の額も社会情勢、物価騰貴、一般職の引き上げ率を勘案し妥当な額と考えている。

林間学校建設に積極的な姿勢を

△林間学校候補地が購入寸前でご破算になったとき、このような不手際をなくすためにも現場教育者を含めた建設促進委員会を設け積極的に促進せよ。

▼なるべく学校関係者各層から多数の意見を入れて運営して参りたい。

住環境整備に建築指導要綱を定めよ

△環状七号線以南の用途、容積、高度の指定はきびしくしなければ現状維持も困難になってくる。住環境を保護するため建築行為は、関係住民の同意を必要とする等の建築指導要綱を定めよ。

▼指導要綱の作成は法律上いろいろ問題も考えられるので、今後十分検討したい。

民社党

△教員の配属は経験豊かな人と若い人とのバランスが必要である。当区は必ずしもそうでないが、5か年計画の中で人事構成にどのように取り組んできたのか。

▼第1に教職員の確保に努力してきた、区の持つ地域性から定数の充足にも困難をきたしたことは事実で、これでご各学校間に格差ができたと考えられる。

教職員の配属にバランスを



足立区議会委員会名簿

(昭和47年 7月 7日現在)

Table with columns for committee names (e.g., 常任委員会, 特別委員会) and lists of members with their names and positions.



- List of petitions and complaints, including items like '採択されたもの' (Adopted items), '採択されなかったもの' (Not adopted items), and '継続審査となったもの' (Items under continued review).

あとがき

編集委員の顔ぶれが次のように変りました。委員長 藤木二幸、副委員長 小久保雅捷、林信男、委員 茂出木市蔵、立岡正子、白石正輝、皆さんの意見をおまわししています。